

# 北京科技大学

## 2011 年硕士学位研究生入学考试试题

试题编号: 873 试题名称: 综合日语 (共 5 页)

适用专业: 外国语言文学

说明: 所有答案必须写在答题纸上, 做在试题或草稿纸上无效。

この試験は、「日本語学」(60 点)「日本文学」(60 点)及び「日本文化」(30 点)の3部分から構成されている。満点は150点となり、試験時間は3時間である。すべての問題は日本語で答え、その答えは答案用紙に記入せよ。

### 第一部分 日本語学 (60 点)

1. 例のように、A-Dの中に、< >内に示した観点から見れば他の選択肢と性質が異なるものが一つある。次の(1)~(10)について、それぞれ一つずつ選べ。

(2 点×10=20 点)

例: <表記>

A. 大学 B. 掃除 C. 野菜 D. メガネ

答え: D

(1) <語構成>

A. 山桜 B. 行き来 C. 名高い D. 真っ黒

(2) <語種>

A. 見物 B. 身分 C. 座敷 D. 両替

(3) <形容詞の意味的なタイプ>

A. この小説はとても面白い。 B. 中国は土地が広い。  
C. 風邪のせいか、朝から頭が痛い。 D. 買ったばかりなので、まだ新しい。

(4) <自他の対応>

A. 勤まる - 勤める B. 預かる - 預ける  
C. 植わる - 植える D. 詰まる - 詰める

(5) <副詞の種類>

A. きわめて B. けっして C. たいそう D. すこし

(6) <「と」の用法>

A. 家族と海外旅行をした。 B. 先輩の妹と結婚した。  
C. 友たちと相談した。 D. おやじとけんかした。

(7) <「らしい」の意味>

A. それは子どもらしい考え方だ。 B. 電車の中で林さんらしい人を見かけた。  
C. 隣の部屋に誰かいるらしい。 D. 彼は何も知らなかったらしい。

(8) <敬語の種類(下線部)>

A. お客様をご案内いたします。 B. ただいま、電車が参ります。

C. 日を改めて伺います。

D. 一度お目にかかったことがあります。

(9) <モダリティー>

A. ぐずぐずするな。

B. 一緒に帰りましょう。

C. 早く起きなさい。

D. 子どもが庭で遊んでいる。

(10) <発話者の性別>

A. この調子で行くと、何とかなるぞ。

B. お互いがんばるんだぜ。

C. うわ、素敵な車ね。

D. こんなところで何をしているんだい。

2. 次の質問に答えよ。(5点×4=20点)

(1) 共通語のアクセントの特徴をまとめよ。

(2) 中日同形異義語の例を5語挙げよ。

(3) 例を挙げて、格助詞「に」の意味・用法を5つ挙げよ。

(4) 日本語の授受動詞(やりもらい動詞)はどんなものがあるか。また授受表現の使用上の留意点について簡単に説明せよ。

3. 次の質問に答えよ。(10点×2=20点)

(1) 文の中で個々の語が並べ置かれる位置・順序は「語順」と呼ばれている。中国語と日本語の語順における共通点と相違点について、例を挙げて説明せよ。

(2) 次の2文 a. b. の区別について、ボイス(態)の観点から分析せよ。

a. 雨が降った。

b. 雨に降られた。

第二部分 日本文学(60点)

1. 次は日本古典文学に関する内容である。下記の問いに答えよ。(1点×30=30点)

(1) 次の(A)~(J)の項目の中から万葉集に最も関係の深いと思われるものを三つ選び出せよ。

(A) 小野小町 (B) 額田王 (C) 阿倍仲麻呂 (D) 二十卷 (E) 十二卷

(F) 舎人親王 (G) 防人歌 (H) 太安万侶 (I) 在原業平 (J) 稗田阿礼

(2) 下記の文学作品や著書を時代順に並べるとどうなるか、記号で答えよ。

(A) 源氏物語 (B) 源氏物語玉の小櫛 (C) 万葉集 (D) 保元物語

(3) 次に挙げる事項の中で、勅撰集であるものを○、勅撰集でないものを×として、記号で答えよ。

(A) 拾遺集 (B) 古今和歌集 (C) 小倉百人一首 (D) 万葉集 (E) 三家集

(F) 金葉和歌集 (G) 和漢朗詠集

(4) 平安時代には女流文学者が活躍したが、次の各項の人名の中には、平安時代の日記文学者が四人含まれている。その四人を選び、その番号を記せ。

(A) 菅原孝標女 (B) 清少納言 (C) 大伴坂上郎女 (D) 匂宮 (E) 伊勢

(F) 建礼門院 (G) 阿仏尼 (H) 和泉式部 (I) 笠女郎 (J) 道綱母

(K) 小野妹子 (L) 紫式部 (M) 紀貫之 (N) 狭野茅上娘子

(5) 次の文章の中から正しいものを二つ選び、記号で答えよ。

(A) 源氏物語の著者は、当時の文化の担い手であった受領階層の子として生まれた。

(B) 源氏物語は『伊勢物語』や『竹取物語』とほぼ同じころに書かれた。

(C) 源氏物語は光源氏の一生を描いた前編と薫大将を主人公とする後編とに分けるこ

とが出来る。

(D) 源氏物語が世に現れた当初から世評の高かったことは、『紫式部日記』や『蜻蛉日記』により明らかである。

(E) 源氏物語の本質を本居宣長は「もののあはれ」にあると『湖月抄』において述べている。

(6)『新古今和歌集』の説明として、妥当だと思われるもの四つを、下の項目の中から拾い、その記号を書け。

(A) 八大集の一つである。

(B) 十三代集の一つである。

(C) 十三世紀の勅撰和歌集である。

(D) 雄大、素朴な歌風で、「ますらおぶり」といわれている。

(E) 妖艶で象徴的な歌が多い。

(F) 五七調で、二句四句切れの歌が多い。

(G) 三句切れ、体言止め、本歌取りの歌が多い。

(H) ある時期、六歌仙が活躍した歌集である。

(7)十七世紀から上方でも江戸でも庶民的娯楽として盛んになった日本の代表的な庶民演劇は次の四項目から一つあげよ。

(A) 歌舞伎 (B) 能 (C) 狂言 (D) 浄瑠璃

(8)芭蕉の俳諧の精神を示すことばを、下記の中から二つ抜き出して記せ。

(A) あわれ (B) 軽み (C) いき (D) 義理 (E) さび (F) 慰み

(9)次の解説文は、どの作品に関するものか、該当する作品を選べ。

次第にゆきづまった浮世草子にかわり、漢学者の中国白話小説の移植という刺激によって起こったのが読本である。その初期の代表がこの作品であるが、異国味と古典味とをあわせ、ほとんど翻案であることを感じさせない自在な名文になっている。

(A) 世間胸算用 (B) 日本永代蔵 (C) 武家義理物語 (D) 雨月物語

(E) 東海道中膝栗毛 (F) 南総里見八犬伝

(10)本居宣長以外の国学者二名を下記から選べ。

(A) 山東京伝 (B) 上島鬼貫 (C) 契沖 (D) 竹田出雲 (E) 賀茂真淵

2.次は日本近代文学に関する内容である。下記の問いに答え。(1点×15=15点)

(1) 森鷗外の歴史小説、史伝小説をそれぞれ一つずつ下記から選び、記号で答え。

(A) 雁 (B) 渋江抽斎 (C) 舞姫 (D) 少将滋幹の母 (E) 高瀬舟

(F) 青年 (G) 瀧口入道

(2) 下記の文章には作家名が省略されている。次の事項を参考にして、作家の名前を漢字で記せ。

近代的な個我に最高の価値をおく道義的な個人主義を理想とし、その倫理的知性的作風を深めつつ、晩年「則天去私」の世界を形成した。

(3) 次の語群から有島武郎に関係のあるものを四つ選び出し、記号で答えよ。

(A) 浪漫主義 (B) 理想主義 (C) 自然主義 (D) 「白樺派」 (E) 「新思潮」

(F) 泉鏡花 (G) 志賀直哉 (H) 川端康成 (I) 武者小路実篤 (J) 徳田秋声

(4) 新感覚派として、川端康成と並び称された作家の氏名とその作品を一つあげよ。

(5) 大岡昇平は戦後派の作家と呼ばれた。次の各項の中から戦後派の作家三人を選び、その記号を記せ。

(A) 遠藤周作 (B) 北杜夫 (C) 武田泰淳 (D) 井上靖 (E) 石原慎太郎

(F) 福沢七郎 (G) 埴谷雄高 (H) 大江健三郎 (I) 野間宏 (J) 木下順二

(6) 次のうちから、高村光太郎の詩集二つ選び、記号を記入せよ。

(A) 智恵子抄 (B) 月に吠える (C) 牧羊神 (D) 青猫 (E) 道程 (F) 邪宗門

(7) 次の文は、後に挙げた作家の中のどれかについて述べられたものである。どれについて述べられたものであるかを(A) (B) (C)などの文字を用いて記せ。

学生時代から俳句革新の大望を抱いていた彼は、まず古来の俳句を分類し、それを編纂することから手をつけた。俳句の文学的価値を引き上げ、従来の沈滞した俳壇を月並と罵り、ヨーロッパの文学論や絵画論に照らして、「写生」による創作理論を提唱したことは、画期的な仕事といわなければならない。彼はまたこの「写生」を短歌の上にも及ぼし、写生的立場を確立した。

(A) 高浜虚子 (B) 斎藤茂吉 (C) 正岡子規 (D) 与謝野鉄幹 (E) 河東碧梧桐

### 3. 下記の問いに答え。(7 点)

(1) 松永貞徳は日本文学史上どういう業績を残した人か、答案用紙に答え。(1 点)

(2) 「もののあはれ」の文学精神を含む日本文学史上の代表作品を一つあげよ。それから、その文芸理念を説明せよ。(2 点)

(3) 次はいずれも明治時代の作品であった。例に倣って、イ. 作者の名を書き、ロ. 簡潔に説明せよ。(4 点)

(A) 小説神髓 (B) 浮雲

例：みだれ髪

イ. 与謝野晶子

ロ. 感覚、官能の解放をうたった明治浪漫主義の代表的な歌集。

### 4. 次はそれぞれある作品の冒頭の部分である。作品名と作家名を記せ。作品名と作家名とも漢字の部分は漢字で記せ。(1 点×8=8 点)

(1) 国境の長いトンネルを抜けると雪国であった。夜の底が白くなった。信号所に汽車がとまった。

(2) 春はあけぼの。やうやうしろくなりゆく山ぎはすこしあかりて、むらさきだちたる雲のほそくたなびきたる。

(3) いづれの御時にか、女御更衣あまたさぶらひ給ひけるなかに、いとやむごとなき際にはあらぬが、すぐれて時めき給ふありけり。

(4) つれづれなるままに、日ぐらし、硯に向ひて、心にうつりゆくよしなしごとをそこはかとなく書きつくれば、あやしうこそものぐるほしけり。

(5) 行く川のながれは絶えずして、しかももとの水にあらず。よどみにうかぶうたかたは、かつ消えかつ結びて、ひさしくとどまる事なし。

(6) 月日は百代の過客にして、行きかふ年もまた旅人なり。舟の上に生涯をうかべ、馬の口とらへて老をむかふる者は、日々旅にして旅を栖とす。古人も多く旅に死せるあり。

(7) 山の手線の電車にはね飛ばされてけがをした、その後養生に、ひとりで但馬の城崎温泉へ出かけた。

(8) 或る日の事でございます。お釈迦様は極楽の蓮池のふちを、独りでぶらぶら御歩きになっていらっしゃいました。



### 第三部分 日本文化 (30 点)

1. 明治維新と日本の西洋文化の吸収について述べよ。(15 点)
2. 日本の宗教は多元的に並存してきているが、神道と仏教の両方を信仰している日本人が多く、宗教的行事は日本人の日常生活に深く浸透している。神道と日本人の生活、仏教と日本人の生活について述べよ。(15 点)